

5G通信

Vol.36



いま話題の次世代通信「5G」に関する
とっておきの情報をご紹介します

2020年に注目したい5Gテーマ

2020年、5Gは世界的な商用化の進展により、関連サービスや製品をいよいよ身近に感じる1年となりそうです。特に注目される2つの5G関連テーマをご紹介します！

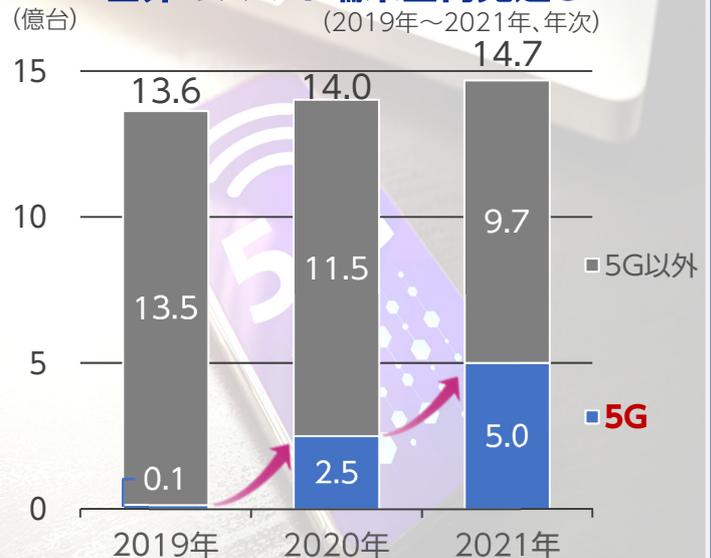
5Gスマートフォン

- 世界各地で5G(第5世代移动通信システム)の本格的な商用化が始まることにより、私達の生活に必要な不可欠とされるスマートフォン(以下、スマホ)も、次第に5G対応にアップグレードされ4Gスマホ対比で大幅な性能向上が予想されます。
- 5G対応スマホには、通信規格の変化に対応した5Gモデムチップや、高周波の活用に対応した半導体・電子部品などの搭載が見込まれています。
- 5Gスマホに必要な技術を提供する企業は、今後5Gスマホの普及とともに業績面での恩恵享受が期待されます。

関連銘柄例

- 
メディアテック (台湾)
 通信用モデムチップや特定用途に特化した半導体に強み
- 
太陽誘電 (日本)
 ハイエンドのMLCC*に強みを有する電子部品メーカー

世界のスマホ端末出荷見通し



※上記はクレディ・スイス証券予測
(出所)クレディ・スイス証券のデータを基に三井住友トラスト・アセット
マネジメント作成

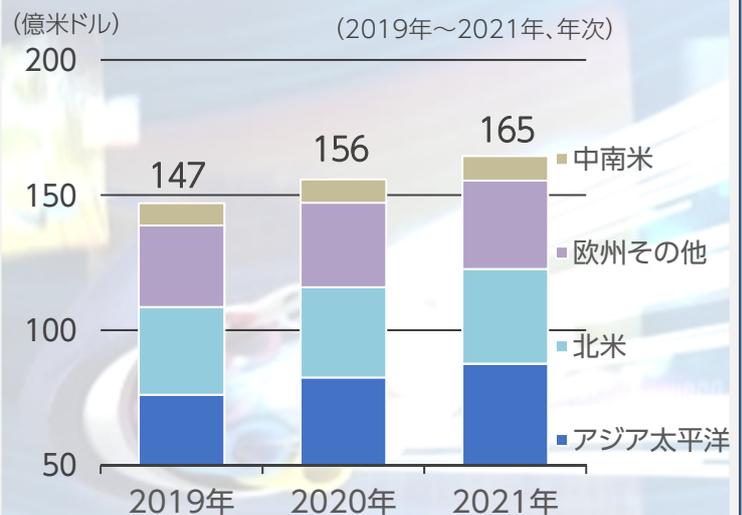
光ファイバー

- 光ファイバー(有線通信)は5Gネットワークを構築する上で基地局などの無線通信と並んで重要なインフラとされています。
- 無線通信よりも安定した高速通信を実現し、基幹ネットワークから基地局、基地局同士、データセンター間の通信などに活用されています。
- 5Gのインフラ整備期には光ファイバーの敷設の増加が見込まれ、光学部品など光ファイバーに関連した技術を提供する企業にとっては、追い風になると考えます。

関連銘柄例

- 
ツー・シックス (米国)
 光学部品や半導体の材料となるウェハを製造

世界の光伝送機器市場の見通し



※上記は予測値
(出所)総務省「令和元年版情報通信白書」のデータを基に三井住友
トラスト・アセットマネジメント作成

*積層セラミックコンデンサのことで、主にノイズ除去や電源供給の補助的な用途で使用される

※写真はイメージ図です。



【 ご留意事項 】

- 当資料は三井住友トラスト・アセットマネジメントが投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- ご購入のお申込みの際は最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクを伴います。)に投資しますので基準価額は変動します。したがって、投資元本や利回りが保証されるものではありません。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。
- 投資信託は預貯金や保険契約とは異なり預金保険機構および保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、証券会社以外でご購入いただいた場合は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。
- 当資料は信頼できると判断した各種情報等に基づき作成していますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。また、今後予告なく変更される場合があります。
- 当資料中の図表、数値、その他データについては、過去のデータに基づき作成したものであり、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- 当資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。